



ごあいさつ

皆様の絶大なご支援を賜り、5期20年間、泉南市議会議員として働かせて頂きました。心より、感謝と御礼を申し上げます。

地域に密着した議員にと、約15年間朝の子ども達の見守り活動を行い、地域の課題に耳を傾け、そこから沢山の実績を積み重ねてきました。

今後も、お世話になった皆様の為に、地域の為に力の限り奔走してまいります。

泉南市には、様々な課題が山積んでいます。少子高齢化が進む中、人口減少問題や、福祉の更なる充実。子育て支援や教育に関する諸課題に、新型コロナウイルス感染症対策は、今後も引き続き対策をしていく必要があります。

厳しい財政状況が背景にはあるものの、市民の皆様が「住んでよかったわがまちせんなん!」と言って頂けるように頑張ります。何卒、今後もますます皆様のご支援・ご声援を頂きますように、心からお願い申し上げます。



(C)MPC

私たちが応援しています

(順不同・敬称略)

公明党代表 参議院議員

山口 那津男

公明党大阪府本部代表 衆議院議員

佐藤 茂樹

公明党副代表 衆議院議員

北側 一雄

公明党参議院副会長 参議院議員

山本 香苗

竹田光良 後援会規約 (抜粋)

- 第1条 (名称・所在地)
本会は、竹田光良後援会と称し、事務所を泉南市におく。
- 第2条 (目的)
本会は、竹田光良の政治活動を支援することを目的とする。あわせて会員相互の親睦をはかる。
- 第4条 (会員)
本会の目的に賛同する者をもって会員とする。
- 第3条 (会計)
本会の運営は寄付金、その他の収入をもって充てる。会費は徴収しない。

■ 買収・供応などの悪質な違反は連座制の対象になります。私、竹田光良は徹底して、清潔な政治を目指します。

竹田光良 後援会事務所

〒590-0503 泉南市新家6191 TEL・FAX 072-485-3035
E-mail ma-takeda@maia.eonet.ne.jp

----- キリトリ線 -----

「竹田光良後援会」入会申込書

貴会の趣旨に賛同し、後援会に加入します。

フリガナ ----- お名前	年齢	入会申込日 R 年 月 日
ご住所 〒		

お電話	紹介者名	
	紹介者電話番号	

頂いた個人情報は後援会活動のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

<後援会討議資料>



ひとりの人を
大切に
政治を
目指して!



竹田 光良

たけだ みつよし

泉南市議会議員

プロフィール

竹田 光良 (たけだ みつよし)

泉南市議会議員

生年月日 昭和40年7月19日 (55歳)
 血液型 O型
 学歴 昭和53年3月 泉南市立樽井小学校卒業
 昭和56年3月 泉南市立泉南中学校卒業
 昭和59年3月 大阪府立泉南高等学校卒業
 昭和63年3月 和歌山大学経済短期大学部経営学科卒業
 党役職 公明党大阪府本部 議会局次長
 公明党泉州総支部 泉州南支部連合会 副委員長
 公明党泉南支部 支部長
 経歴 市議会議員5期 (2000年10月初当選)
 議長、副議長、各常任委員会・予算・決算各特別委員長等歴任
 家族 妻と長男
 ホームページ <https://www.komei.or.jp/km/sennan-takeda-mitsuyoshi>

Facebook・Twitter・LINEの
友達申請をお待ちしています。



皆様との対話から実現した泉南市議会公明党の主な実績!

みんなの声を
つなげる
行動主義!



国と地方のネットワークで新型コロナウイルス感染症対策が実現!

- 特別定額給付金:一律10万円支給が実現!
- 新生児支援給付金(令和2年4月28日~令和3年3月31日の期間に生まれた新生児に10万円支給)
- 保育所・学校給食費無償化(市立小中学校)に通う児童・生徒(8月~令和3年3月まで)
- ごみ袋無料配布:指定ごみ袋30ℓ袋1セット分。
- 水道料金の減免:7月から6カ月間基本料金の半額を減免。
- 地域振興券事業:1世帯あたり1万円。

泉南市民の皆様の声を実現!

- 泉南中学校の校舎等建て替え
- 泉南・阪南共立火葬場建設
- 「泉南りんくう公園」SENNAN LONG PARKオープン
- 全小中学校のトイレ改修並びにエアコン設置
- 認知症チェックリストのホームページへの掲載



小さな声を聴く力! 竹田光良 次へのチャレンジ!

安心・安全なまちづくり

- ① 「防災」「減災」対策を講じるとともに、防災備蓄品の充実を図ります。
- ② 新型コロナウイルス感染症について、更に国と連携し危機管理対策を講じてまいります。
- ③ 高齢者を狙った金融犯罪・振り込め詐欺防止の具体的な対策を各関係機関と講じ早急に取り組めます。
- ④ 防犯カメラ設置事業を通し防犯面の強化を図り、安心・安全のまちづくりを推進します。

元気になれるまちづくり

- ① 地域共生社会の実現に向け、小さな拠点における包括的支援体制の確率を進めます。(高齢者・障がい者・生活困窮者・ひきこもり・子ども子育て)
- ② 認知症初期集中支援チーム(オレンジチームWAO)のサポート事業の推進とフレイル(虚弱)対策の拡充にとりくみます。
- ③ 発達障がい者の早期発見のための検査機器の導入を図ります。

活気あふれるまちづくり

- ① 女性・若者の就労支援、障がい者の雇用推進と就労支援に取り組めます。
- ② 業務の外部委託と民営化を進め、私有財産の有効活用等による歳入確保策の拡充に挑みます。
- ③ 「りんくうせんなんロングパーク」「花笑みせんなんプロジェクト」を中心とした観光産業の振興を図ります。

環境にやさしいまちづくり

- ① 再生可能エネルギーの導入を推進します。(地球温暖化対策)
- ② ごみの減量化と再資源化の更なる推進を図ります。
- ③ 公共施設等の省エネ化を普及促進します。

みんなが学べるまちづくり

- ① 学校施設の老朽対策を促進します。
- ② いじめ・不登校対策・薬物禁止の体制強化に取り組めます。
- ③ 外国語教育の充実でグローバルな人材の育成に取り組めます。
- ④ ICT教育の導入を図り、小中一貫教育の推進を図ります。